

全分野		英語					
学年	第2学年	担当教員名	吉田茂				
単位数・期間		2単位	通年	週あたりの開講回数	1回	必修	履修単位
授業の目標と概要		教科書（2冊）と自主教材を活用して、英文の読解力の向上、易しい英語による表現力の向上、及びリスニング力の向上をめざす。					
		釧路高専目標	F:0%	JABEE目標	f		
履修上の注意(準備する用具・前提となる知識等)		<ul style="list-style-type: none"> ・1年次に学習したの単語・熟語や英文法の知識がある程度身につけていることを前提とする。 ・各授業の最後に当日学習した内容についての小テストを実施し、評価する。 ・ほぼ毎回、単語試験を実施し、評価する。 ・7月と2月に、英検形式の実力試験である「英検テスト」を実施し、評価する。 ・10月に実施される「第2回英語検定準2級試験」を全員が受験する。 ・自主学習教材として、eラーニング教材が用意されているので、家庭学習で利用する。 					
到達目標		高校2年生に必要とされる英語力ならびに英語検定準2級レベルの英語に対応するために必要な英語力。					
成績評価方法		吉田分評価 = (定期試験70% 小テスト30%) 「英語」全体の成績評価方法については、沼田のシラバスを参照のこと。					
テキスト・参考書		テキスト： 1) BIG DIPPER English Communication II (SUKEN SHUPPAN) 2) Intermediate Steps to Understanding (Oxford University Press) 3) 自主教材 自学自習用教材：eラーニングで身につける中級英語〔前編〕(ニュートン) 参考書：ジーニアス英和辞典第5版(大修館) :デュアルスコープ総合英語〔四訂版〕(数研出版) :ユナイト英語総合問題集 STAGE0,1,2(数研出版)					
メッセージ		<ul style="list-style-type: none"> ・教材は必ずファイル等にとじ込んで管理すること。 					
前関連科目	第1学年英語	後関連科目	第3学年英語				

授業内容	
授業項目	授業項目ごとの達成目標
1. 単語テスト 2. 教科書Lesson 1,2 3. 文法：文型、現在完了、過去完了 受動態、関係詞等 4 その他 (7回)	1. 指定された範囲の英単語熟語の意味を的確に言うことができる。 2. 各レッスンの英文の概要を的確に把握できる。 3. 各文法事項の基本的な内容を理解できる。
前期中間試験	実施する
1. 単語テスト 2. 教科書Lesson 3,4 3. 文法：SVO SVOO 仮定法過去 未来進行形等 4. 第1回英検テスト 5、その他 (8回)	1. 指定された範囲の英単語熟語の意味を的確に言うことができる。 2. 各レッスンの英文の概要を的確に把握できる。 3. 各文法事項の基本的な内容を理解できる。
前期期末試験	実施する
1. 単語テスト 2. 教科書Lesson5,6 3. 文法：SVO C 仮定法過去完了 分詞構文 動名詞の意味上の主語 完了不定詞等 4. 英語検定準2級受験 5、その他 (7回)	1. 指定された範囲の英単語熟語の意味を的確に言うことができる。 2. 各レッスンの英文の概要を的確に把握できる 3. 各文法事項の基本的な内容を理解できる。
後期中間試験	実施する
1. 単語テスト 2. 教科書Lesson7,8 3. 文法：仮定法 形式主語等 4. 第2回英検テスト 5、その他 (8回)	1. 指定された範囲の英単語熟語の意味を的確に言うことができる。 2. 各レッスンの英文の概要を的確に把握できる 3. 各文法事項の基本的な内容を理解できる。
後期期末試験	実施する

到達目標			
1.英検準2級に合格できる英語力の獲得を目指す。			
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	英検準2級に合格できる英語力の獲得。	英検準2級の1次試験に合格できる英語力の獲得。	英検準2級の1次試験でC判定である。

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100						100
基礎的能力	100						100
専門的能力							
分野横断的能力							